


NO 4	新市立伊勢総合病院建設計画	清水建設株式会社 伊勢市		
提案概要	地方都市の基幹施設である市立病院の新築プロジェクト。平常時の省CO2と非常時の医療業務継続を両立する環境防災技術を導入するほか、計画・建設・運営までの事業体制及び病院スタッフと建設事業関係者が一体となった事業体制を構築し、地方都市省CO2病院のモデルを目指す。			
事業概要	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・一般部門)
	建物名称	市立伊勢総合病院	所在地	三重県伊勢市
	用途	病院	延床面積	25,850 m ²
	設計者	株式会社安井建築設計事務所	施工者	病院棟:清水建設株式会社JV(吉川建設株式会社、株式会社伊藤工務店、株式会社山信工業、シンフォニアエンジニアリング株式会社) エネルギー棟:未定
	事業期間	平成28年度～平成30年度		

概評	平常時の省CO2と非常時の医療業務の継続に向けて、建築・設備の各種省CO2技術をバランス良く活用する取り組みは、地方都市の病院として波及・普及が期待できるものと評価した。早期施工者関与方式やエネルギーサービス事業といった新たな試みの利点・成果についての公表を期待する。
----	--

参考図



日射抑制

Low-Eペアガラスの採用
バルコニー・庇設置

クール&ウォームピット

免震層内からの外気取込み

コージェネ

デマンド抑制と廃熱の給湯利用
中圧Bガス引込、非常電源の供給

調理室

プロパンガスエアー導入口の設置

井水利用

井水を浄化し、飲料水として利用
空調熱源(水冷チラー、プレコイル)としても利用
公共用水断水時の上水供給

太陽光発電+蓄電池

太陽光利用による電気使用量の削減
サバイバル電源の供給

緊急排水槽

3日分の排水スペースを確保

貯水槽

3日分の水を確保

スマートBEMS・自動制御

創エネ設備と需要側設備を統合的に管理
MCP設備を制御しライフラインを確保

オイルタンク

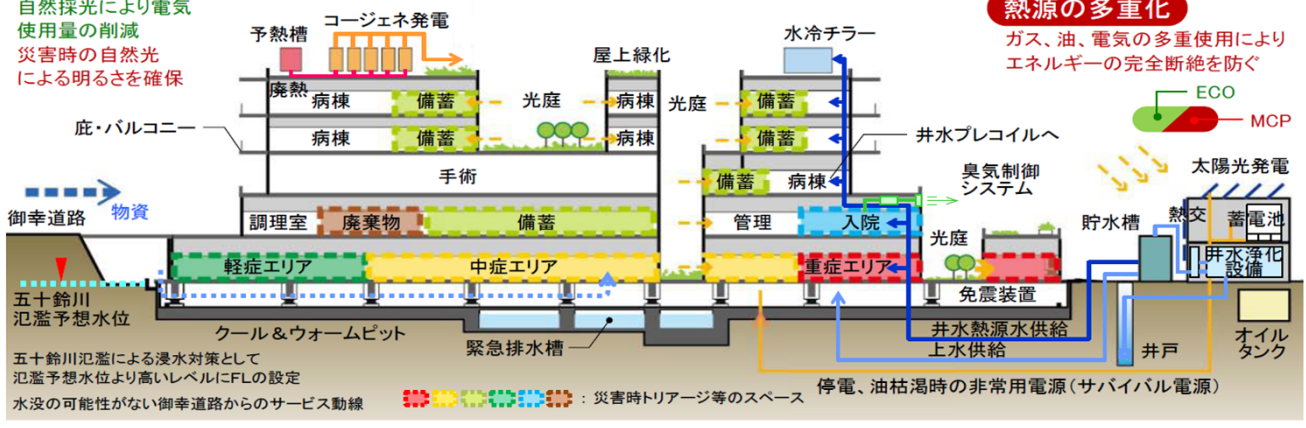
3日分の油を確保

熱源の多重化

ガス、油、電気の多重使用によりエネルギーの完全断絶を防ぐ

光庭

自然採光により電気使用量の削減
災害時の自然光による明るさを確保



停電、油枯渇時の非常用電源(サバイバル電源)